

労働力調査（基本集計）

2022年(令和4年)8月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6751万人。前年同月に比べ12万人の増加。2か月ぶりの増加
- ・雇用量数は6044万人。前年同月に比べ30万人の増加。6か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3589万人。前年同月に比べ25万人の減少。3か月連続の減少。
非正規の職員・従業員数は2121万人。前年同月に比べ50万人の増加。7か月連続の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「宿泊業、飲食サービス業」、「情報通信業」、「運輸業、郵便業」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は61.3%。前年同月に比べ0.7ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は78.8%。前年同月に比べ0.7ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は177万人。前年同月に比べ17万人の減少。14か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が8万人の減少。
「自発的な離職（自己都合）」が6万人の減少。
「新たに求職」が前年同月と同数

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.5%。
前月に比べ0.1ポイントの低下

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4086万人。前年同月に比べ57万人の減少。6か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		8月	7月	6月	5月
15歳以上人口	11022	-62	-67	-67	-70
労働力人口	6929	-5	-19	0	-5
就業者	6751	12	-2	21	17
男	3718	4	-21	-3	-8
女	3033	8	19	23	24
自営業主・家族従業者	672	-23	-16	-2	-19
雇用量	6044	30	16	24	42
役員を除く雇用量	5710	25	16	13	45
正規の職員・従業員	3589	-25	-17	-5	39
非正規の職員・従業員	2121	50	32	18	5
農業、林業	211	-7	-4	4	-3
建設業	473	-15	-14	-4	-25
製造業	1046	-3	-17	-18	-9
情報通信業	273	18	31	23	22
運輸業、郵便業	354	16	10	-5	3
卸売業、小売業	1033	-23	-33	-38	-39
金融業、保険業	161	-6	-5	-4	-4
不動産業、物品賃貸業	146	5	-6	6	14
学術研究、専門・技術サービス業	250	-13	-9	14	7
宿泊業、飲食サービス業	389	21	3	-5	-3
生活関連サービス業、娯楽業	232	0	12	3	-2
教育、学習支援業	360	1	7	-5	0
医療、福祉	906	8	12	30	46
サービス業(他に分類されないもの)	465	11	26	10	13
就業率	61.3	0.7	0.5	0.7	0.7
うち15～64歳	78.8	0.7	0.8	1.0	1.1
男	84.5	0.3	0.3	0.5	0.7
女	72.8	0.9	1.3	1.4	1.7
うち20～69歳	80.3	0.7	0.8	0.8	1.1
完全失業者	177	-17	-17	-21	-22
非自発的な離職	45	-10	-15	-11	-16
うち勤め先や事業の都合	27	-8	-13	-11	-11
自発的な離職（自己都合）	72	-6	3	-5	-1
新たに求職	47	0	-3	-5	-2
非労働力人口	4086	-57	-47	-67	-65

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		8月	7月	6月	5月
完全失業率	2.5	-0.1	0.0	0.0	0.1
男	2.7	-0.1	0.1	-0.1	0.0
女	2.3	0.0	-0.2	0.1	0.2

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

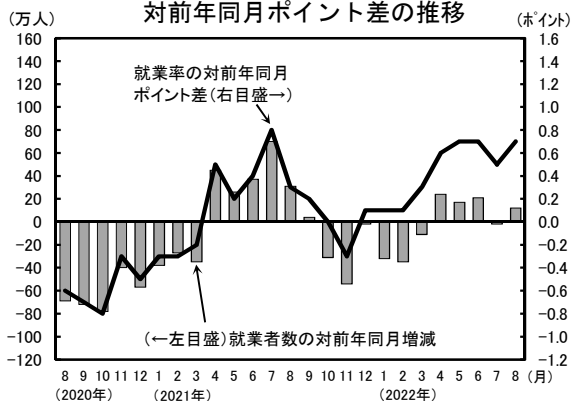
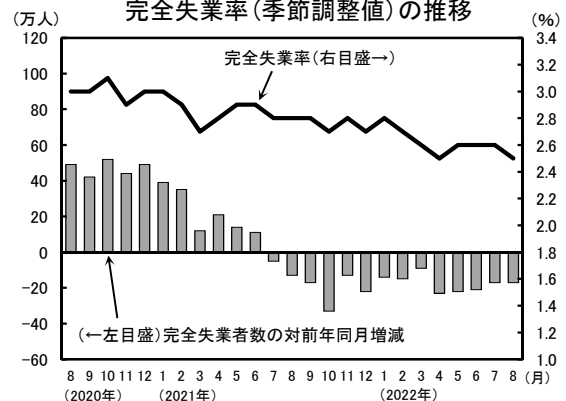


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- ・就業者数は6751万人。前年同月に比べ12万人(0.2%)の増加。2か月ぶりの増加。
- 男性は3718万人。4万人の増加。
- 女性は3033万人。8万人の増加

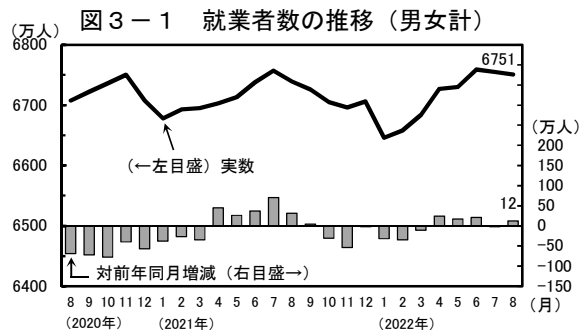
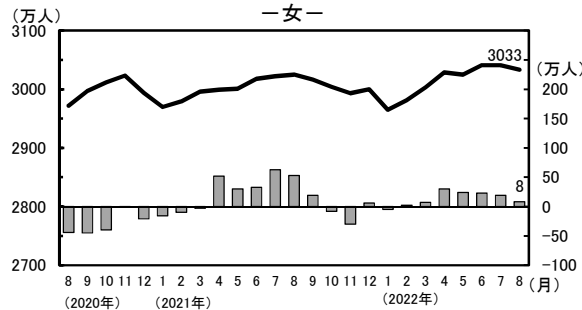
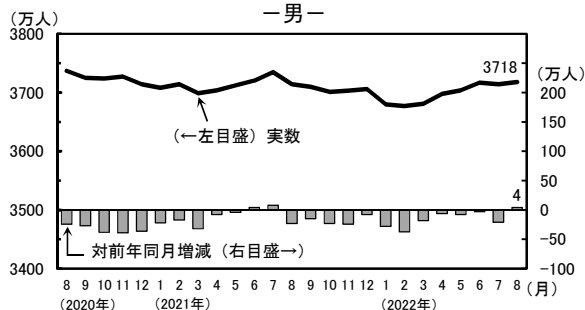


図3-1 就業者数の推移(男女計)



2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は672万人。前年同月に比べ23万人(3.3%)の減少
- ・雇用者数は6044万人。前年同月に比べ30万人(0.5%)の増加。6か月連続の増加。
- 男性は3276万人。13万人の増加。
- 女性は2768万人。17万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	(万人)	
	2022年 8月	対前年 同月増減
就業者	6751	12
自営業主・家族従業者	672	-23
雇用者	6044	30
男	3276	13
女	2768	17

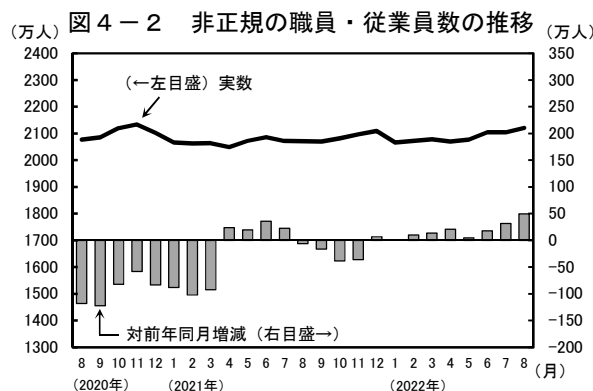
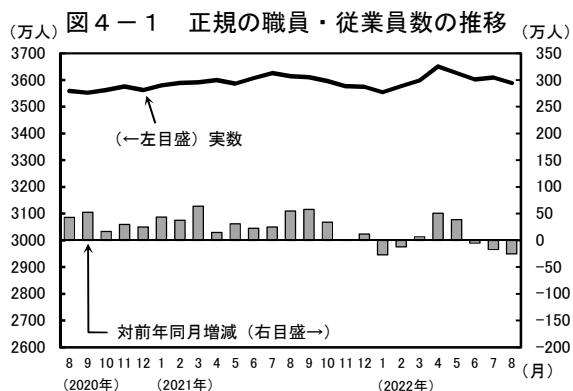
3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3589万人。前年同月に比べ25万人(0.7%)の減少。3か月連続の減少
- ・非正規の職員・従業員数は2121万人。前年同月に比べ50万人(2.4%)の増加。7か月連続の増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は37.1%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇

表2 雇用形態別雇用者数

2022年 8月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5710	25	-	3021	9	-	2689	17	-
正規の職員・従業員	3589	-25	62.9	2339	-23	77.4	1250	-2	46.5
非正規の職員・従業員	2121	50	37.1	682	32	22.6	1439	18	53.5
パート	1033	8	18.1	123	2	4.1	910	6	33.8
アルバイト	468	31	8.2	235	21	7.8	233	10	8.7
労働者派遣事業所の派遣社員	149	4	2.6	59	8	2.0	90	-4	3.3
契約社員	284	4	5.0	152	-4	5.0	132	8	4.9
嘱託	107	1	1.9	70	1	2.3	37	-1	1.4
その他	79	2	1.4	42	3	1.4	37	-1	1.4

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



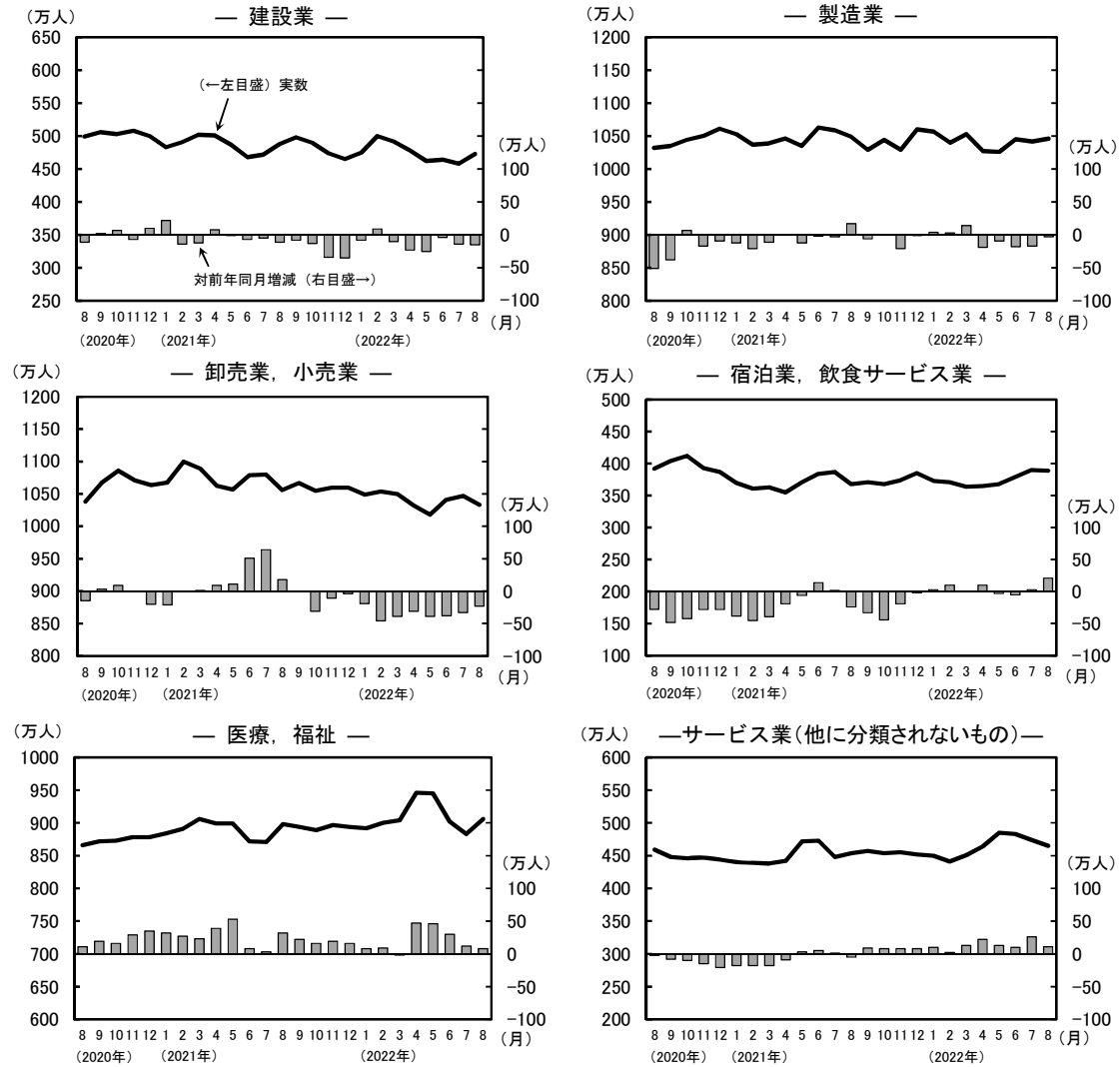
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2022年 8月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	211	6540	473	1046	273	354	1033	161	146	250	389	232	360	906	465
対前年同月 増減	-7	19	-15	-3	18	16	-23	-6	5	-13	21	0	1	8	11
対前年同月 増減率(%)	-3.2	0.3	-3.1	-0.3	7.1	4.7	-2.2	-3.6	3.5	-4.9	5.7	0.0	0.3	0.9	2.4

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業率

- ・就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は61.3%。前年同月に比べ0.7ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は78.8%。前年同月に比べ0.7ポイントの上昇。
男性は84.5%。0.3ポイントの上昇。女性は72.8%。0.9ポイントの上昇
- ・20～69歳の就業率は80.3%。前年同月に比べ0.7ポイントの上昇

図6-1 就業率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

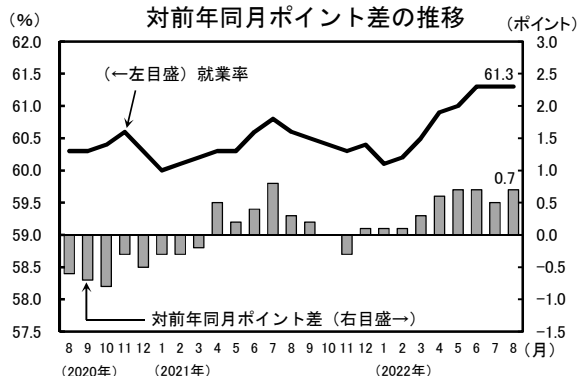
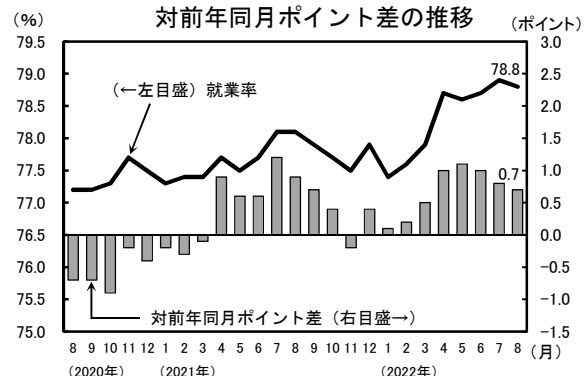


図6-2 就業率(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は177万人。前年同月に比べ17万人(8.8%)の減少。14か月連続の減少
- 男性は104万人。前年同月に比べ14万人の減少。女性は73万人。前年同月に比べ4万人の減少

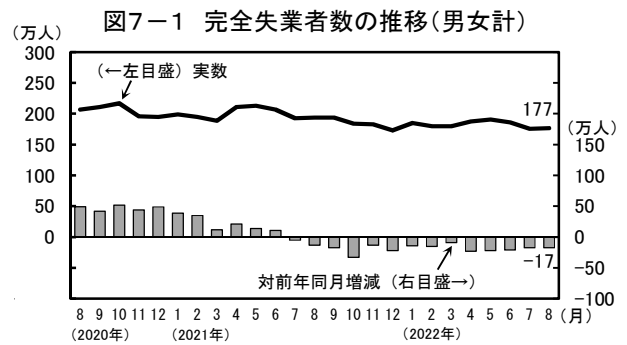
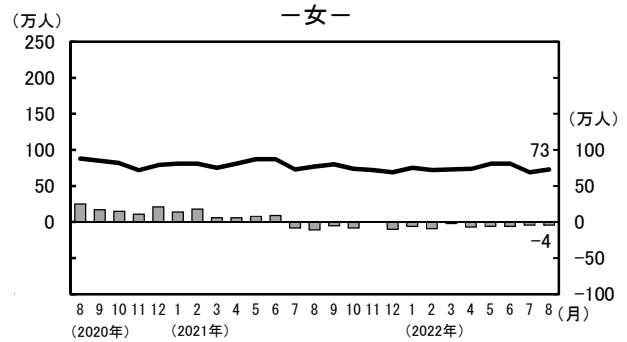
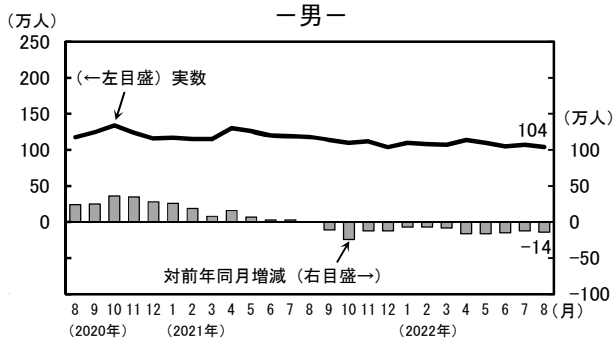


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



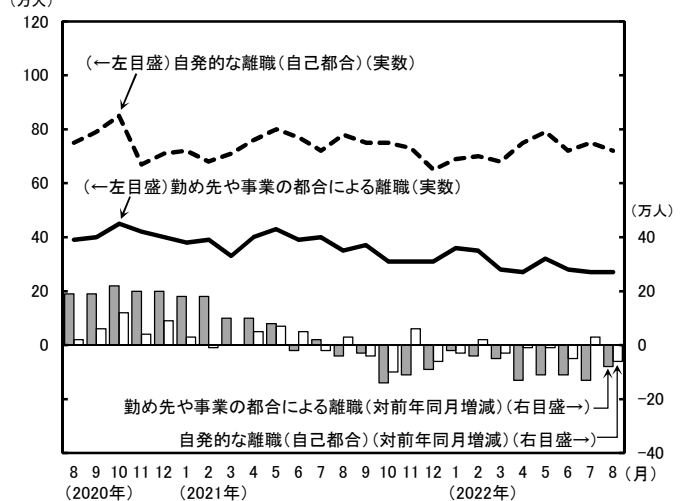
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は27万人と、前年同月に比べ8万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は72万人と、前年同月に比べ6万人の減少、「新たに求職」は47万人と、前年同月と同数

表4 求職理由別完全失業者数

2022年 8月	男女計 (万人)	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	177	-17
仕事をやめたため求職	118	-15
非自発的な離職	45	-10
定年又は雇用契約の満了による離職	18	-2
勤め先や事業の都合による離職	27	-8
自発的な離職(自己都合)	72	-6
新たに求職	47	0
学卒未就職	7	2
収入を得る必要が生じたから	24	1
その他	17	-2

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「35～44歳」、「45～54歳」及び「65歳以上」の年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「15～24歳」、「45～54歳」及び「65歳以上」の年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2022年 8月	男女計		男		女	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	177	-17	104	-14	73	-4
15～24歳	24	-2	15	0	10	-2
25～34歳	42	0	25	0	17	0
35～44歳	32	-6	15	-7	17	1
45～54歳	31	-7	18	-5	13	-2
55～64歳	36	3	22	2	13	0
65歳以上	13	-4	10	-3	3	-1
(再掲) 55～59歳	18	3	11	2	7	0
(再掲) 60～64歳	17	-1	11	0	6	0

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6730万人。前月に比べ4万人(0.1%)の減少
- ・雇用者数は6046万人。前月に比べ5万人(0.1%)の増加

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は175万人。前月に比べ1万人(0.6%)の減少
- ・内訳をみると、
「自発的な離職(自己都合)」は
6万人(8.0%)の減少。
「非自発的な離職」は前月と同数。
「新たに求職」は5万人(11.1%)の増加

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.5%。前月に比べ0.1ポイントの低下
- (男女別)
- ・男性は2.7%と、前月に比べ0.1ポイントの低下
 - ・女性は2.3%と、前月と同率

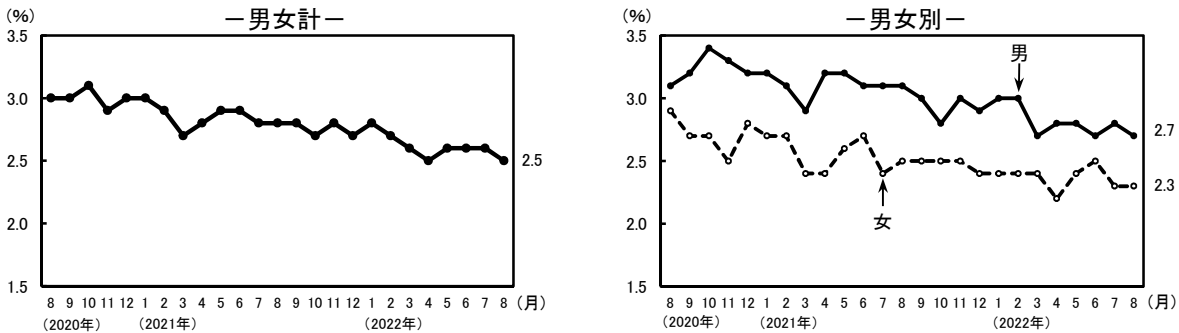
表6 主要項目の季節調整値

(万人、%、ポイント)

季節調整値	実数	対前月増減			
		8月	7月	6月	5月
就業者	6730	-4	-2	12	-14
男	3707	8	-10	10	-5
女	3023	-12	9	3	-11
うち雇用者	6046	5	-3	-8	-24
男	3281	11	-7	2	-18
女	2765	-7	6	-12	-4
完全失業者	175	-1	-4	0	4
男	104	-3	4	-2	-2
女	73	2	-6	3	6
非自発的な離職	43	0	-3	-2	5
自発的な離職(自己都合)	69	-6	2	-6	6
新たに求職	50	5	0	-1	0
完全失業率	2.5	-0.1	0.0	0.0	0.1
男	2.7	-0.1	0.1	-0.1	0.0
女	2.3	0.0	-0.2	0.1	0.2
非労働力人口	4108	7	3	-15	-4
男	1500	-6	1	-7	-4
女	2605	13	-3	-9	-1

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 完全失業率(季節調整値)の推移



(年齢階級別)

- ・男性の完全失業率は、「15～24歳」、「35～44歳」及び「45～54歳」の年齢階級で、前月に比べ低下
- ・女性の完全失業率は、「15～24歳」及び「35～44歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇し、「25～34歳」及び「45～54歳」の年齢階級で、前月に比べ低下

表7 年齢階級別完全失業率(季節調整値)

(%、ポイント)

2022年 8月	男女計		男		女	
	実数	対前月増減	実数	対前月増減	実数	対前月増減
総数	2.5	-0.1	2.7	-0.1	2.3	0.0
15～24歳	3.9	-0.1	4.9	-0.4	3.3	0.3
25～34歳	3.6	0.0	4.2	0.1	2.9	-0.1
35～44歳	2.3	-0.2	1.9	-0.6	2.8	0.3
45～54歳	1.9	-0.1	1.9	-0.1	1.8	-0.2
55～64歳	2.9	0.3	3.2	0.4	2.3	0.0
65歳以上	1.3	-0.1

注)65歳以上の男女別の完全失業率(季節調整値)は、完全失業者数が少ないことから計算していない。

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4108万人。前月に比べ7万人(0.2%)の増加